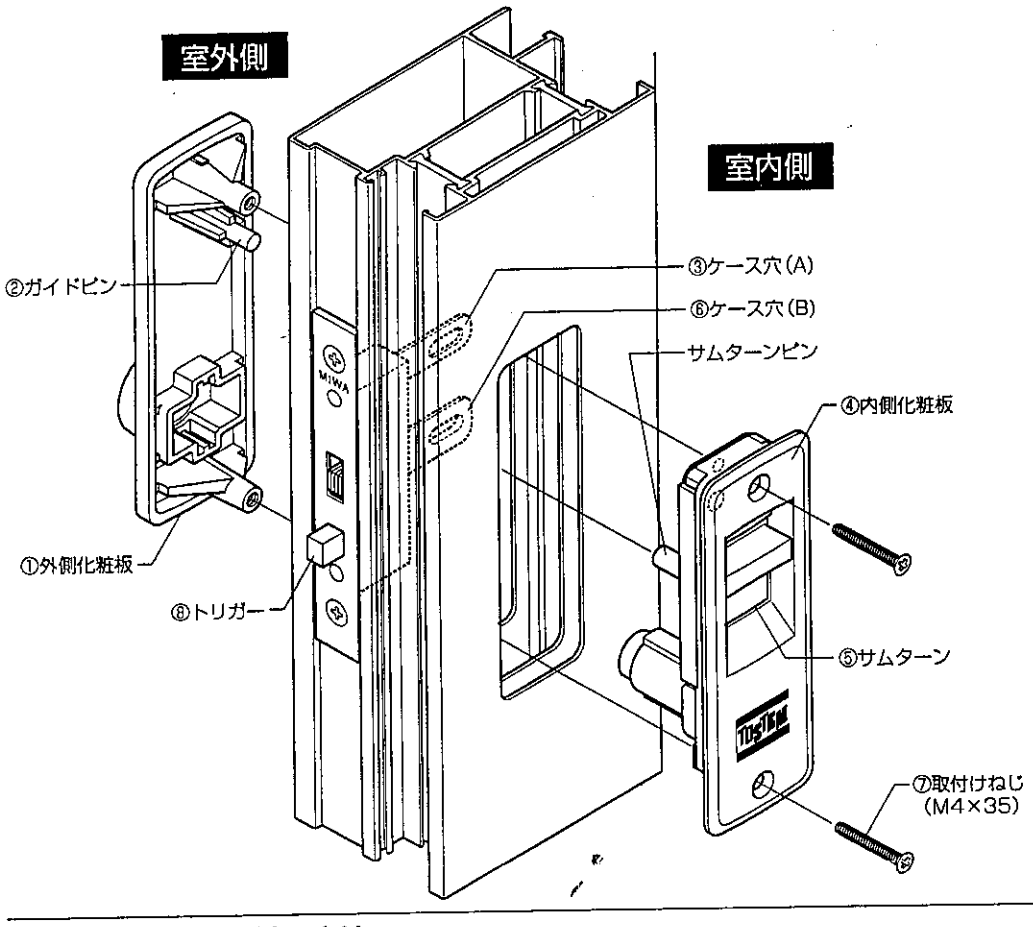
TOSTEM トステム株式会社

戸先内外錠・把手 戸先内錠・引手 取付け説明書

■取付け手順

1 戸先内外錠、戸先内錠の取付け方法

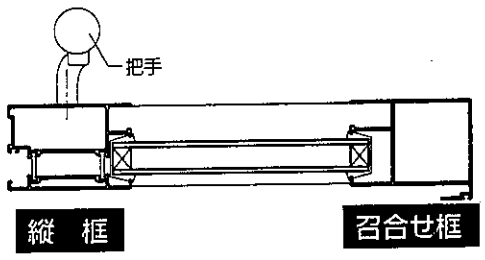
1) ①外側化粧板の②ガイドピンが、③ケース穴（A)に入るように差し込みます。
2) ④内側化粧板の⑤サムターンを上げて、⑥ケース穴（B)に入るように差し込み、⑦取付けねじ(M4×35)で仮止めしてください。
3) ⑤サムターンがスムーズに動くように①、④内外化粧板の位置を調整し、⑦取付けねじ(M4×35)をしっかりと締めてください。

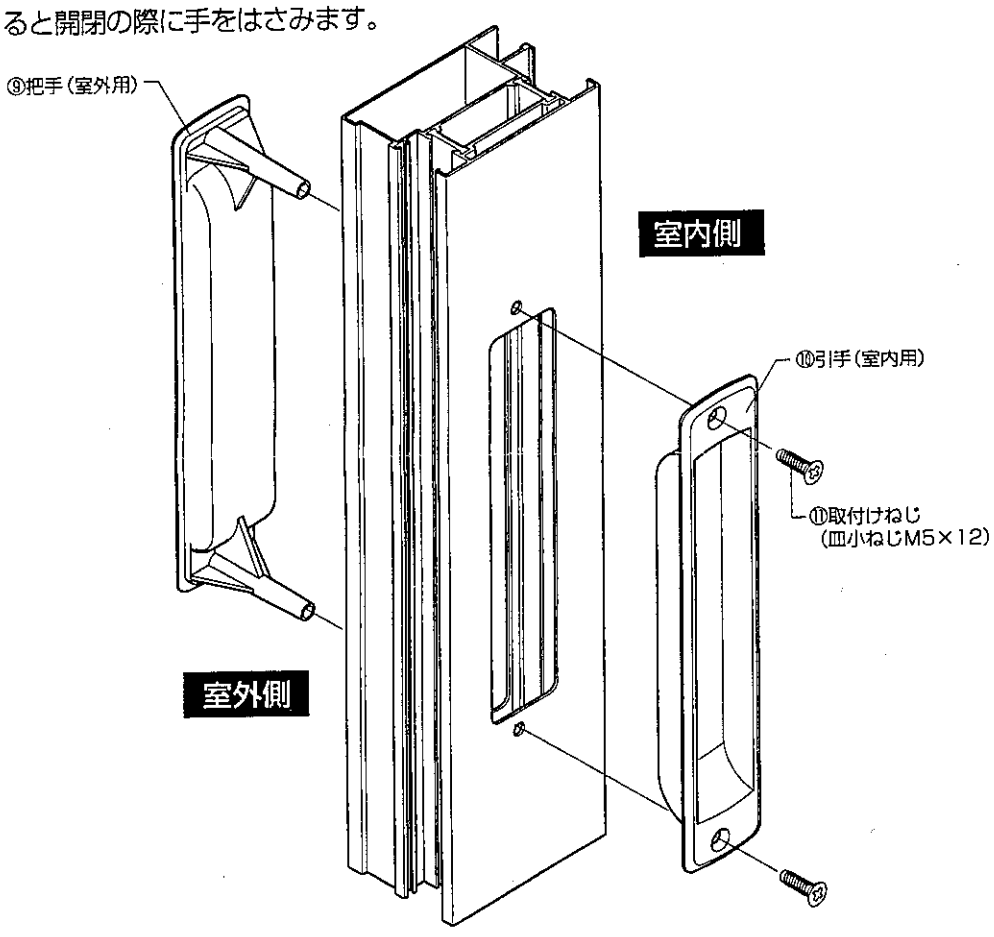


2 把手・引手の取付け方法

1)⑨～⑩引手を室内・外からあてがい、⑪取付けねじで固定します。

※室外側に把手を使用する場合も同様に固定しますが、グリップ部の位置に注意してください。必ずグリップ部が召合せ框側に寄るように取り付けてください。逆に取付けると開閉の際に手をはさみます。





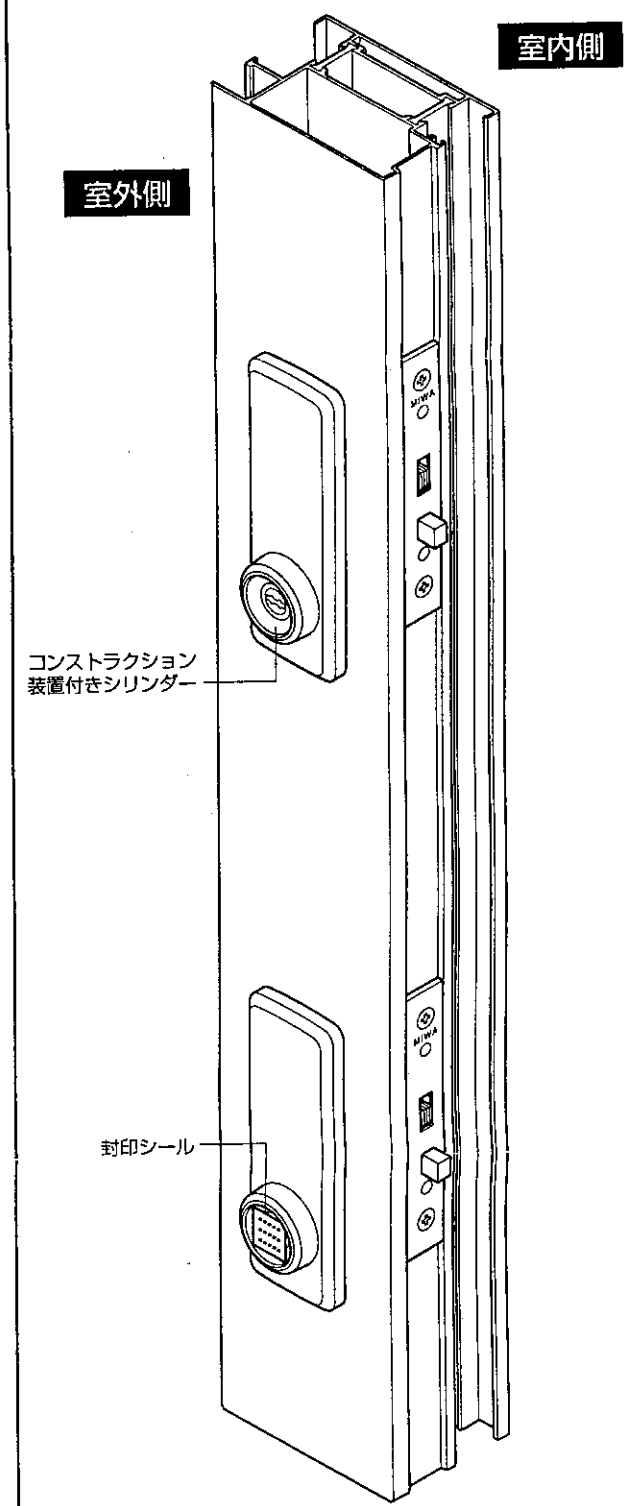
■調整方法

●戸先錠は固定になりますので、調整はできません。調整する場合は、縦枠側の受けで行ってください。

※本状は安全装置付きのため⑧トリガーを押し込まないと、⑤サムターンによる「開」「閉」操作ができません。

■コンストラクション装置について

●本製品は、シリンダー1個にコンストラクション装置を採用しています。現場を施工される場合、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主様専用のキーで作動するとコンストラクション装置が解除し、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。

【お願い】

もう一つのシリンダーには、コンストラクション装置が組み込まれていないため、封印シールを貼付してあります。施工後、シールをはがしてお施主様にお引き渡しください。